

ごあいさつ

本日はご来場いただきまして、誠にありがとうございます。おかげさまをもちまして、昨年「日韓友好 TOKYO ドラマフェスタ(東京私立中高演劇発表会)」は、夏の中学私学大会と合わせ、みごとに 100 回を突破することができました。そこで、オーハシヨースケ先生のご指導のもと、「わが町」の群読という特別イベントを開催しました。今大会の第 1 回目に上演されたソーントン・ワイルダーの名作戯曲をみんなで味わうことで、長く深い歴史の一端に触れることができたようにも思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。さて、開催にあたりましては、各方面の多大なるご支援をいただきました。特に、照明のシアタークリエイション様には、ひとかたならぬお世話になりました。厚く御礼申し上げます。なお、今年も韓国からの代表校は来日いたしません。来年以降の復活を期して交渉を続けております。では、何かと心せく年末ではございますが、ここはひととき、若い熱気と息吹をお楽しみください。(実行委員一同)

専門審査員

菊池准(演劇集団 JOKO 演出家)、オーハシヨースケ(TAICHI-KIKAKU・主宰)、岩田廣明(舞台監督)、久保田創(北区 AKT STAGE・俳優)、内木文英(本会顧問)

生徒審査員(●=未定力所)

胡桃澤梨絵(日本大学第二高等学校・高2)、星野李奈(日本大学第二高等学校・高2)、●●●(工学院大学附属高等学校・高●)、●●●(工学院大学附属高等学校・高●)、●●●(拓殖大学第一高等学校・高●)、●●●(拓殖大学第一高等学校・高●)

協力

(株)シアタークリエイション、鎌田英之

協力校

京華学園、日本大学第二中学校・高等学校、工学院大学附属中学校・高等学校、吉祥女子中学・高等学校、百合学園中学・高等学校

※プログラムの時間は多少前後することがございます。1~2校分余裕をもってお越しください。

《お客さまへのお願い》

- ・写真撮影はご遠慮ください。
- ・主催者・該当校顧問から許可のないビデオ撮影はご遠慮ください。許可を得たビデオ撮影は客席後方の定められたスペースからのみとなります。事前に各校顧問とよくご相談ください。
- ・場内でのご飲食はできません。校舎 1F のラウンジをご利用ください(利用可能時間: 11:00~12:30)。
- ・多くのお客さまに気持ちよくごらんいただけますよう、どうかご協力ください。



会場

京華女子中学・高等学校講堂
(都営三田線「千石駅」、
「白山駅」より各徒歩5分)

入場無料

実行委員会連絡先

獨協中学・高等学校 柳本博
gekisa9@yahoo.co.jp

FAX: 03-3943-9119

日韓友好 TOKYO ドラマフェスタ VOL. 19

—第59回 東京私立中学高等学校演劇発表会—

◎=生徒創作 ○=顧問創作 ●=既成作品 ☆=戯曲集 @=インターネット脚本

●12月26日(火) 開場 午前8時10分

- 1 武蔵野中学・高等学校 8:20~ 8:50
@高橋和生 作 『伝えたい』(30分)
- 2 下北沢成徳高等学校 9:05~10:00
☆越智優 作 『夏芙蓉』(55分)
- 3 順天中学高等学校 10:15~11:10
☆池田幸生 作 『虹』(55分)
=昼休み 11:10~11:35=
- 4 中央大学附属高等学校 11:35~12:30
☆成井豊 作 『ハックルベリーにさよならを』(55分)
- 5 日出中学校高等学校 12:45~13:40
☆原くるる 作 『うわさのタカシ』(55分)
- 6 日本大学鶴ヶ丘高等学校【韓国凱旋公演】 13:55~14:50
○むらやまだいすけ 作 『恋の話』(55分)
- 7 関東第一高等学校 15:05~16:00
○川合智 作 『BackGround』(55分)
- 8 獨協中学・高等学校 16:15~17:10
◎小谷翔平 作
『日本ハムレット——メジャーに行くべき行かざるべきかそれが!』(55分)
専門審査員講評 17:15~17:55

●12月27日(水) 開場 午前8時10分

- 1 田園調布学園中等部・高等部 8:20~ 9:10
◎演劇部 作 『Linaria』(50分)
- 2 小野学園女子中学・高等学校 9:25~10:20
@楽静 作 『グッバイ・ドロシー』(55分)
- 3 大妻中学高等学校 10:35~11:25
◎演劇部・○宮本星美 作 『ウエンディの夢』(50分)
- 4 駒場東邦中学校 11:40~12:05
◎田尻美颯希 作 『Hello, work!』(25分)
=昼休み 12:05~12:30=
- 5 成蹊中学高等学校 12:30~13:25
○宮本浩司・◎演劇部 作 『星にならなかった王子さま』(55分)
- 6 十文字中学・高等学校 13:40~14:05
☆柴幸男 作 『あゆみ』(25分)
- 7 品川女子学院 14:20~15:15
@ながみねひとみ 作 『麗しき乙女達の肖像 Stand・By・Me』(55分)
- 8 日本大学豊山女子高等学校・中学校 15:30~16:10
@ZEN 作 『白雪姫 VS 鏡』(40分)
専門審査員講評 16:30~ 表彰式 17:10~17:30

2017年12月26日(火) ~ 27日(水)

主催 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会

会場 京華女子高校講堂

出場校からのメッセージ

◎=生徒 ○=顧問 ●既成作品 ☆=戯曲集 @=インター

ネット

●12月26日(火)

1 武蔵野中学・高等学校 @高橋和生 作 『伝えたい』

高校最後の文化祭、演劇部公演を一カ月後に控え、部長のナミカは一層練習に熱が入る。しかし、受験との両立に悩む部員たちは、次第にナミカとの温度差を感じて、次第に部はバラバラに……。そんな中、起こってしまう悲劇。自責の念に駆られ悩む部員たち。演劇を通して「伝えたい」想いをぶつけます。

2 下北沢成徳高等学校 ☆越智優 作 『夏芙蓉』

「待って！ まだ行かないで！」

卒業後の思い出話にふと現れた小さな亀裂。それは少しずつ積み重なって大きな溝となっていく。抗い続けた少女の運命とは……。

本校演劇部は発足して二年、大会出場という機会を得られませんでした。一期生の先輩とともに大会という舞台に立つことはできませんでしたが、『夏芙蓉』という思い入れの深い作品で大会出場の機会を頂けること、大変嬉しく思います。

新米演劇部の新しいスタートをぜひ、見届けていただければと思います。

3 順天中学高等学校 ☆池田幸生 作 『虹』

みなさんこんにちは！ この大会に初めて参加させて頂く順天学園演劇部です！私たちは1997年の高校演劇全国大会で上演された「虹」という作品を上演致します。

20年前の作品であるため、リメイクさせていただいての上演となりますが、原作者の「いつ現れて、いつ消えていくのか、虹ははかなく、だから美しい。青春時代の恋とは虹に似ている。」というテーマのもと高校生の甘く切ない恋物語をしっかりと演じていけるよう精一杯頑張ります。

4 中央大学附属高等学校 ☆成井豊 作 『ハックルベリーにさよならを』

私達は、成井豊 作『ハックルベリーにさよならを』を上演します。カヌーに憧れる少年、ケンジは母とふたりぐらし。父とは離れて暮らし、会えるのは面会日だけでした。ある日ケンジが父の家に行くと、そこにはカオルさんという女性がいて…。多くの1年生にとっては初舞台です。また、今回は主役も1年生が演じます。まだまだ拙いところも多いと思いますが、部員一同精一杯作り上げてきた舞台です。最後までご覧ください！

5 日出中学校高等学校 ☆原くくる 作 『うわさのタカシ』

はじめまして。日出中学校高等学校演劇部です。

私たちは山手城南地区に所属し、去年と今年で二年連続奨励賞をいただきました。

また、今年は地区賞もいただくことができました。

これからはもっと活動の幅を広げたいと思い、今年初めて東京私立中学高等学校演劇発表会に参加させていただきたいと思っております。

観客の皆さんを、独特の「日の劇ワールド」に引きずり込む自信はあります！

どうぞよろしくお願いたします。

6 日本大学鶴ヶ丘高等学校 ○むらやまだいすけ 作 『恋の話』 【韓国凱旋公演】

昨年は「先生」の話。今年は「恋」の話です。TOKYOドラマフェスタからご推薦いただき実現した韓国公演は大成功でした！今年はその韓国公演で上演した作品を再演します。舞台は、江名之浜高校の放課後のとある教室。男女が繰り広げる「恋」を描きました。今年、1年生が11名も入部してくれました。2年生も演技力に磨きをかけました。特筆すべきは3年生で看板俳優の中道も出演します。ぜひ、温かい目でご覧ください！！

7 関東第一高等学校 ○川合智 作 『BackGround』

私たちは何を躊躇しているんだろうか。何を怖れているんだろうか。ずっとずっと踏み出せないでいる一步を踏み出したい。けれどそのためには顔を上げなくてはいけない。どうやったら顔を上げて私たちは今を生き始められるだろう。一步を踏み出せるだろう。そんなことを考えながらこの作品と向き合ってきました。その時間は私たちにとって大切な時間でした。楽しんで観ていただけたら嬉しいです。

8 獨協中学・高等学校

◎小谷翔平 作 『日本ハムレット——メジャーに行くべき行かざるべきかそれが！』

監督、止めないでください。僕は二刀流をひっさげて、世界最高峰、あのメジャーの舞台に飛び立ちます。監督の気持ちはよく分かっています。でも、僕はここにはいけないのです。……後ろ髪をひかれる思いで旅立つ青年。陰から見守るスラッガーと新たなドラフト1位の超新星。日本プロ野球界の内幕とシェイクスピアの最高傑作がハイレベル・ドッキング。年末の風物詩は第九だけでなく、獨協版シェイクスピア。今年もいざ参戦。乞うご期待！

●12月27日(水)

1 田園調布学園中等部・高等部 ◎演劇部 作 『Linaria』

この題名である Linaria は話の上で重要なキーワードとなります。舞台は中世ヨーロッパの大国。長年の間すれ違っている王子と幼馴染の侍女、王子が好きだが二人を応援する婚約者、裏で何かを企む王妃、怪しい動きをする執事……。各々が演じたかったキャラクターを入れて一から物語に詰め込みました。

私たちが発表会に出ることは初めての試みです。青春をかけて作り上げた『Linaria』。どうぞ最後までご覧

ください。
“この恋に気づいて”。

2 小野学園女子中学・高等学校 @楽静 作 『グッバイ・ドロシー』

昨年夏から本格的な活動を開始した私たちは、長い練習期間を経て、仲間を信じ協力して一つの作品を作り上げる楽しさ、そして難しさを実感しました。「友情」は、今回私たちが演じる劇のテーマでもあり、人間にとってなくてはならない大切なつながりです。この劇を通して、友情や絆などの温かい気持ちを皆さんに伝えられるように精一杯頑張ります。ぜひ、私たちの築いてきた「友情」と「絆」の物語をお楽しみください。

3 大妻中学高等学校 @演劇部・O宮本星美 作 『ウェンディの夢』

ごきげんよう。大妻中学演劇部です。「大人にならなければいいのに」。誰もが一度は思ったことがあるでしょう。今回私たちは、みなさんもよくご存じの、『ピーター・パン』のヒロイン、ウェンディを通して「大人になること」について考えました。憧れだったネバーランドから何故ウェンディは家に帰ったのか。そして、ウェンディの本当の夢は何だったのか。これは、子供とも大人ともとれる私たちだからこそ作ることでできた作品です。どうぞ、最後までお楽しみ下さい。

4 駒場東邦中学校 @田尻美颯希 作 『Hello, work!』

「はい、こちらハローワーク駒場でございます。はい、革新的な更生プログラムですね、もちろんご用意しております。お客様のご息を、迅速に、立派な社会人に立ち直らせることが可能でございます。例えば、夢破れ、部屋にこもって二次元とお話なさっている方や…」
今回駒場東邦は、ニート×地獄×夢×コントという異色の演劇を上演します。乞うご期待！
「はい、はい、それならぴったりでございますね。では、早速うかがいます！」

5 成蹊中学高等学校 @宮本浩司・@演劇部 作 『星にならなかった王子さま』

こんにちは。成蹊中学高等学校演劇部です。今回、僕達は「星にならなかった王子さま」を上演します。その名の通り、この作品はあのサン・テグジュペリの名作「星の王子さま」から着想を得たものです。丁度大人と子供の境目にいると云われる僕達にとって、大人になるとはどのようなことか？自分の夢の持ち方はどうなのか？そういった事を考えながら作りしました。「星の王子さま」の様な個性的なキャラクターが次々に登場します。是非お楽しみに。

6 十文字中学・高等学校 ☆柴幸男 作 『あゆみ』

「あゆみ」と「未紀」が喋っている。そんな日常の切りとり。繰り返し。大人になった彼女は道が分からなくなってしまう。浮かんでくるのは断片的なかつての思い出。
あゆみの後ろには未紀がいて未紀の前にはあゆみがいる。
2人の交差していく時間、空間、言葉を、8人の役者でつないでいきます。演劇部10名で、試行錯誤を重ね作っていきました。
あゆみと未紀とあなたの「あゆみ」を演じます。

7 品川女子学院 @ながみねひとみ 作 『麗しき乙女達の肖像 Stand・By・Me』

こんにちは、品川女子学院です！
今回演じるのは過去に何度か上演していて、普段の練習でも演じるなど品女にとって馴染みがある作品です。今の高2にとっては最後の大会。個性的な役柄を面白く演じられるメンバーで過去の先輩方を超えていきます！
仲良し4人組は雨の降る体育館倉庫で秘密のお泊まり。先生に怯えつつ楽しんでいたらマヨ好きと不思議系が突然の乱入。そして突然はじまる○○探し！
個性的すぎるメンバーにご注目ください！

8 日本大学豊山女子高等学校・中学校 @ZEN 作 『白雪姫 VS 鏡』

日本大学豊山女子中学・高等学校演劇部です。私たちが今回上演するのは「白雪姫 vs 鏡」。皆さんは白雪姫と聞いてどのようなイメージをお持ちですか？可愛くて、優しく、品があって完璧なプリンセス…。
そう思っているあなた！
今回の白雪姫は皆さんのイメージをぶち壊し、最後まで何があるかわからない新しい白雪姫の話をお届けします！様々なキャラクターによる笑いありダンスありの作品になっているので、ぜひ最後までご観劇下さい！

『日韓友好 TOKYO ドラマフェスタのあゆみ』

2007年1月	ドンシン(東新)女子高校(全羅南道・光州市)	ソフォクレス『エレクトラ』
2008年1月	キョンファ(京花)女子高校(京畿道・廣州市)	キム・ジョンスク作『红柿がなる家』
2009年1月	ヨンドウンポ(永登浦)女子高校(ソウル特別市)	ハム・ヒョンシク作『約束』
2010年1月	クァンジュ(廣州)高校(京畿道・廣州市)	シン・ユンス作イ・ギボク脚色『エクスペンシヴ・アップル』
2011年1月	キョンファ(京花)女子イングリッシュビジネス高校(京畿道・廣州市)	キム・ジョンスク 作 イ・ギボク 脚色 『アカシアの花びらは落ちて』
2012年1月	ソンリン(善隣)インターネット高校(ソウル特別市)	イ・ヤング 作 『Between, the pages』
2013年1月	チョンジュ(全州)女子高校(全羅北道・全州市)	イ・ジヒョン 作 『RAINBOW BLOSSOM』

本会の顧問で全国高校演劇協議会名誉会長でもいらっしゃる内木先生と、社団法人韓国演劇協会とのつながりがきっかけで始まった「日韓友好 TOKYO ドラマフェスタ」。毎年、その年度の韓国<全国青少年演劇祭>最優秀校が来日し、素晴らしい作品を上演してきました。韓国代表校公演の後には、生徒実行委員による手作りの「日韓演劇交流会」が行われ、同じ演劇を志す高校生同士、言葉を越えて交流を深めています。都合により来日公演は途切れてしまっていますが、2013年夏から日大二、十文字、獨協、東京学芸大学附属、日

大鶴ヶ丘が渡韓して上演。大好評を博しています。韓国からの来日公演も復活すべく調整中です。